

金木犀の甘く爽やかな香りが漂いはじめました。秋ですね。庭に出て、秋晴れの高い空を見上げると、幼いころの運動会を思い出します。今年の秋、この庭では子どもたちにどのような思い出ができるでしょうか。先日参加した1年生の学生が「今まで保育室で遊んでいた子が外に出たら、表情が生き生きした！」と驚いていました。外にでると、風や光を体中で感じ、まるで自然が語りかけてくれるのを喜んでいるかのようです。それでは、9月の広場のようすをお伝えしますね。



畑の野菜と子どもたち

今年の夏は、暑かった!! その暑さの中、庭プロジェクトチームの学生たちは、野菜の収穫を子どもたちに体験させてあげたいと、畑の野菜に水をあげたり雑草をとったり、肥料をあげたり、夏休み中も短大にきて世話をしてくれました。農業初心者の学生たちですが、自分で調べたり、経験者に聞いたりしながら、予想以上の野菜の出来に喜んでいました。植物も人間も、手間ひまかけて、目をかけ、心をかけると豊かに実るのですね。

真っ赤なトマトの甘いこと! 甘いこと!! 完熟してから収穫すると、こんなにおいしいのですね。子どもたちは、パックに入っているトマトではなく、自分で収穫したトマトをパクっと食べる体験ができました。子どもたちの小さな手で握るのに丁度よいミニトマトたちがたくさん楽しませてくれました。



子どもたちは、お母さんに声を掛けてもらってジョウロで水やりです。1～2歳の子どもたちは、トマトに直接水をあげます。ぐんと腕を伸ばさないと、トマトに届きません。真剣です。

葉っぱの陰に隠れているナスを探して、ナスにも水を掛けてあげます。野菜のお世話をしている子どもたちの顔は、頼もしくも感じます。・・・これが、1～2歳児の「心」なのですね。

人参を育てるのは難しいといわれていましたが、たくさん芽を出し、そろそろ間引きが必要のようです。「子どもたちも間引きできるかな?」と試みますが・・・抜くのが楽しくなって、スポッ! スポッ!・・・あ～全部抜いてしまいそう～～～(汗)

「・・・そうだよ、そうだよ、抜くの楽しいよね」と、思わず笑ってしまった大人たち。子どもたちが帰った後で、間引きをして、人参やかぶ、大根が大きくなったら、広場の子どもたちに収穫を体験して欲しい。そして、その時の子どもたちの驚く顔を見たいと、学生たちはワクワクしながらその時を待っています。



自分で採ったナスやトマトを握りしめて、嬉しそう! 持ち帰り用にとビニール袋を渡しましたが、ナスは絶対に手から離しません。小さな手にしっかり握って、家に持ち帰りました。おいしく食べてくれたかな～

メダカさん、どこだーい?



夏の間、水草が水面を覆って、直射日光からメダカたちを守ってくれました。しかし、増殖しすぎてメダカが見えません。小さな子どもたちは木の枝でグルグルかき回してメダカを探して「いた!」「いた!」と発見!

この様子を見ていた学生たちは、メダカたちは渦が巻き起こり逃げまどったことだろうと、その後、水槽を洗って水草を減らしました。

右の写真は、卒業した先輩方が、庭に集まった時の写真です。「親と子のひろば」に庭を造ろうというプロジェクトに賛同して集まった有志メンバーが、庭をデザインし、花を植え、木を植え、バトンを引き継ぎ、現在の庭になりました。当時、中心になってメダカのお世話をしてくれていたHさん(中央)と、そのメダカの赤ちゃん(2代目)を大切にお世話してくれているMさん(左)です。





卒業後2年目、卒業後1年目、現在2年生、現在1年生、4学年の庭プロジェクトチームメンバーです。このメンバーのアイディアと力と愛情で、この庭ができ、維持されています。

3月には、学長奨励賞をいただきました。その頃は、新型コロナウイルス感染症対策のため、みなでお祝いすることができませんでしたので、7か月遅れて、この秋に庭に集まってたくさん交流することができました。

虫取り網をもって、捕まえるぞ～

秋の庭には、蝶々やトンボ等、虫たちが集まってきました。学生が「あっ！大きな虫！先生、この虫何ですか？」私「コオロギだよ！丸々と太っているね～」子どもの頃に、コオロギやカマキリ、バッタなど捕まえて遊ばなかったのかな？（世代のギャップを感じる私）

子どもたちも虫取り網を手にして虫探しです。この網、柄の長さが調節できるのです。小さな子に長い棒を持たせるとハラハラしますので、これは便利です。100円です。



結局、子どもたちの網に入った虫は・・・

アリ・・・アリ・・・アリ・・・

そうね。地面を歩くアリが、一番捕まえ易いよね！



小さな川ができたよ

ブルーベリーの木のそばに砂利を敷き、そこから水が流れるように小さな川を作りました。秋になりましたが気温が高く、今日は今年最後の水遊びかなと話しながら、近くにあった紫の実をすり鉢でつぶして色水遊びをしました。ペットボトルに上手にいれて、ジュースの出来上がり～



第6号は、庭での遊びをお伝えしました。
あと少し、短い秋を楽しみましょうね。



文責 奥田美由紀

今後の予定

11月 6日(金)
11日(水)
18日(水)
20日(金)
25日(水)
27日(金)

皆様のご理解ご協力のお陰で、登録者および新規の方がまんべんなく参加できています。予約サイトを通して直前のキャンセルも出ていますので、是非、開催日前日に予約状況をチェックしてみてください。空きがありましたら当日朝9時まで予約申し込み可能です！

11月の予定は、HP および予約サイトに掲載後、ご予約を受け付けます。11月もご予約をお待ちしていま～す。



桜の聖母短期大学

🏠 福島市花園町 3-6

☎ 024-534-7137

(代表)

